

JISA ビジネス委員会ハイブリッドセミナー 「情報サービス業界の企業変革に向けて」開催



令和4年5月23日、ビジネス委員会（委員長：船越真樹（株）IDホールディングス 代表取締役社長）では、企業変革に向けた取組を加速させるため、2年間に亘る委員会活動の中間発表として、「情報サービス業界の企業変革に向けて」と題するハイブリッドセミナーを開催した。現地会場は、慶應義塾大学 商学部（学部長：岡本大輔氏）のご支援を得て、産学連携の一環として、慶應義塾大学三田キャンパス北館 1 階ホールにて行った。参加者は現地参加 59 名（学生 20 名）、オンライン参加 128 名、合計 187 名。セミナープログラムは以下のとおりである。

開会挨拶 船越真樹（ビジネス委員会 委員長）

第 1 部 基調講演「ダイナミック・ケイパビリティと DX」

菊澤研宗氏（慶應義塾大学 商学部 教授）

第 2 部 討論会

進行役：小島恭（ビジネス委員会）

パネリスト：菊澤研宗氏（慶應義塾大学 商学部 教授）

沖藤圭祐氏（経済産業省 商務情報政策局情報産業課ソフトウェア・
情報サービス戦略室 課長補佐）

小林裕嘉氏（TDC ソフト(株) 代表取締役社長）

山田英司氏（日本電子計算(株) 顧問）

小粥泰樹氏（(株)野村総合研究所 研究理事）

閉会挨拶 船越真樹（ビジネス委員会 委員長）

第一部では、本委員会アドバイザーの菊澤研宗氏（慶應義塾大学 商学部 教授）が、ダイナミック・ケイパビリティ論の概説とデジタル化の可能性、日本の情報サービス産業を巡る諸課題や課題解決に向けた同産業の役割について基調講演を行った。

第二部の討論会では、「DX の時代に情報サービス業界はビジネスモデルをどう進化させていくべきか」をテーマに、委員会メンバーが様々な視座から討論を行った。参加した学生からは「白熱した討論が展開され驚いた」「多様な考え方を知ることができた」「業界への関心が高まった」等のコメントがあった。

ビジネス委員会では、本年度も引き続き企業変革についての議論を深めていく。

（ビジネス委員会事務局）

